

## 4 その他 歩くプログラムのバリエーション



### 「金沢八景 ハッケンのまちあるき」 実施マニュアル

いつも歩いているまちでも、少し視点をかえるだけで、まちの特徴や隠れていた歴史が見えてきます。地図を見ながらまちを歩き、ポイントを辿ることで自分のまちのつくられ方や、古いまち並みと現在のまちの関係などを知り、日常のなかに隠れている「わたしたちのまちらしさ」を発見するプログラムです。

#### 1 ねらい

- (1) まちのエリアごとの多様性やルールを見つけることで、自分のまちに関心を持つ。
- (2) 昔のまちを、自分が生活している「現在」のまちにつながるものとして捉える。
- (3) 自分の足であるくことで「知っているまち」の「知らない部分」を開拓する。
- (4) 自分の見たもの、面白いと感じたものを他の人に伝える。

#### 2 対象および人数

- (1) 小学校高学年以上 2人から4人

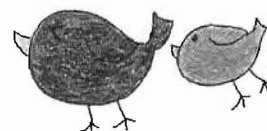


#### 3 準備する用具 ※各グループ1セット

- (1) 歩くコースを示した地図 (P.68 資料1 参照)
- (2) 課題用紙2種「クイズ用紙」(P.69、70 資料2・3 参照)  
「まちなみ調べシート」(P.71 資料4 参照)
- (3) クリップボード
- (4) 筆記用具

#### 4 プログラムの所要時間 3時間程度

- (1) 導入 15分
- (2) 実習 2時間
- (3) まとめ 15分
- (4) ふりかえり 30分



#### 5 課題内容

まちの中心地点から、南北2コースで同時にスタートし、地図上に示されたそれぞれのポイントを通してゴールに向う。各ポイントではその場所に関連したクイズがある。まちの特徴や歴史に関するクイズと(①～⑧および①～⑩)、エリアの中の道や建物など、まちなみについてのクイズ(A～C)が出題される。また、問題になっていない個所でも、おもしろいものを見つけたら、まち

なみ調べシートの下の部分に記入する。正解が多いチームが勝ちとなるが、最終目標は歩いた結果をもとにまちについて学ぶことにある。

## 6 ルール

- 各チーム①から順にポイントの地点に行って、クイズを解いていく。
- ほとんどのクイズはその場でわかるものだが、その場ではわからず、後でじっくり考える場合は、次の地点に行って構わない。
- 問題に解答できなくても、制限時間になったらゴール地点に集合する。

## 7 プログラムの進め方

手順	備考
(1) 導入 ① ゲームの内容 ② 課題（2種類）について ③ ルール説明 ④ 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 面白いものをみつけるための、「発見のキーワード」（資料4）を共有する。また、おもしろいものを見つけた後も、キーワードに沿ってみんなで考えてみるように促すと良い。</li> <li>• 注意事項について 細かい道や、広い通りなど様々な道を通るので、くれぐれも車や人に注意する。道では広がって歩かない、急に道を渡らないなどの注意をする。迷った場合は、歩いている人やお店の人に聞いても構わない。</li> </ul>
(2) 実習の実施	
(3) まとめ ① 共有のためのグループ作業 ② 答え合わせ・全体共有 (4) ふりかえり ① 今日見つけたものと、まちの歴史やなりたち、ルール（用途地域）などについての関連を説明	

## 8 まとめ・ふりかえり

### (1) まとめ

#### ① 共有のためのグループ作業

ルートを書き入れた大きい地図に、今日見つけたもの、気付いたことを書きこむ。

#### ② 全体共有

ルートごとに地図上でポイントを巡り、答え合わせをする。地図に書かれたコメントなどがあれば、発表する。

(2) ふりかえり

このプログラムのテーマは主に3つに分かれている。各グループの実習の様子や発表をふまえて、今日のプログラムについてふりかえる。

テーマ1	使うもの	該当するポイント
今に残る昔のまち	古地図・航空写真など	北コース：①②⑤⑥ 南コース：①⑧⑩
例	<ul style="list-style-type: none"><li>今は住宅街である所に水門や水害に関係のあるものがあるのは、そこに昔の海岸線があったから。また、海に関する地名も多い。</li><li>海から続く昔からある道（旧道）が、称名寺まで続いていたことが分かる。旧道沿いには昔からお寺やお店があり、この道を中心にまちが発展していた、など。</li></ul>	
テーマ2	使うもの	該当するポイント
まちのルール	用途地域の地図	北コース：A・B 南コース：②・⑨・C
例	<ul style="list-style-type: none"><li>同じ学校の周辺でも、金沢小学校の周りはお店を建てて良い地域だが、文庫小の周りは住宅しか建てられない地域だったから家がたくさんあった。</li><li>テーマ1の古地図と重ねてみると、昔からある道は細く曲がっているのに対し、新しくできた道路は広く、まっすぐという傾向がある、など。</li></ul> <p>このようにして、現在のまちと古いまちの比較を行うことができる。他にも、自分の家の周りがどういうルールかを見ても面白いかもしれない。</p>	
テーマ3	使うもの	該当するポイント
まちの特徴	土地にゆかりのある事柄に関する資料	北コース：③④⑦ 南コース：③④⑤⑥⑦
例	<ul style="list-style-type: none"><li>海に近いまちなので、船釣りをする店がたくさんある。道を歩いても魚の名前が見つかる。</li><li>昔から栄えていたまちなので、北条氏（鎌倉時代）や伊藤博文（明治時代）など、古い時代とのゆかりがたくさんある、など。</li><li>その他、船はたくさん出ているが魚屋は意外とない、などの気付きもあるかもしれない。</li></ul>	

※テーマ2の「用途地域」とは、まちのなかの使い方（どこに、どんな建物をどれくらいの高さで建てるか、というルール）によって色分けする方法のことです。建物の高さや用途などが似たような建物が集まるのは、実はまちのルールがあったからということがわかる。

## 9 プログラム作成上の注意、プログラムの作り方

- 建物や道などのルールを探すという同じ視点を、場所を変えて行うことで、違いを見つけやすくする。また、地域の多様性を感じられるようにする。
- 金沢八景に特徴的な「水」に関するものを、水辺以外の場所で発見することで、昔の自分のまちに関心をもつきっかけにする。なぜだろう、という疑問を促す。
- ルートやポイント設定をするときにも、発見のキーワードを使ってまちを見直すことができる。
- 今回は、金沢八景の特徴として「海辺」と「歴史」をテーマにしたが、かならずしも歴史である必要はない。「私の地域にしかないもの」に気付くことが重要だと思う。

## 10 このプログラムを作るうえで工夫したところ

金沢八景は歴史的建造物などが多く残るまちだが、歴史を「昔のもの」として捉えるのではなく、今の自分の生活とのつながりを意識したプログラムにした。また、町歩きで見かけたいろいろなものに由来や理由があることに気付いたら、歩くことがもっと楽しくなるのではないかと思い、いろんなジャンルのポイントをいれた。

## 11 参考資料

横浜市の用途地域について

横浜市行政地図情報提供システム i-マッピー（まちづくり地図情報）

<<http://www.city.yokohama.lg.jp/index.asp?dtp=2&adl=%2C2>> 2012年1月9日アクセス。

金沢区の歴史・古いまちなみについて

「図説かなざわの歴史」 金沢区制五十周年記念事業実行委員会編,2001.01.

「金澤今昔地図 金沢発見伝」横浜市金沢区役所地域振興課,2010.3.

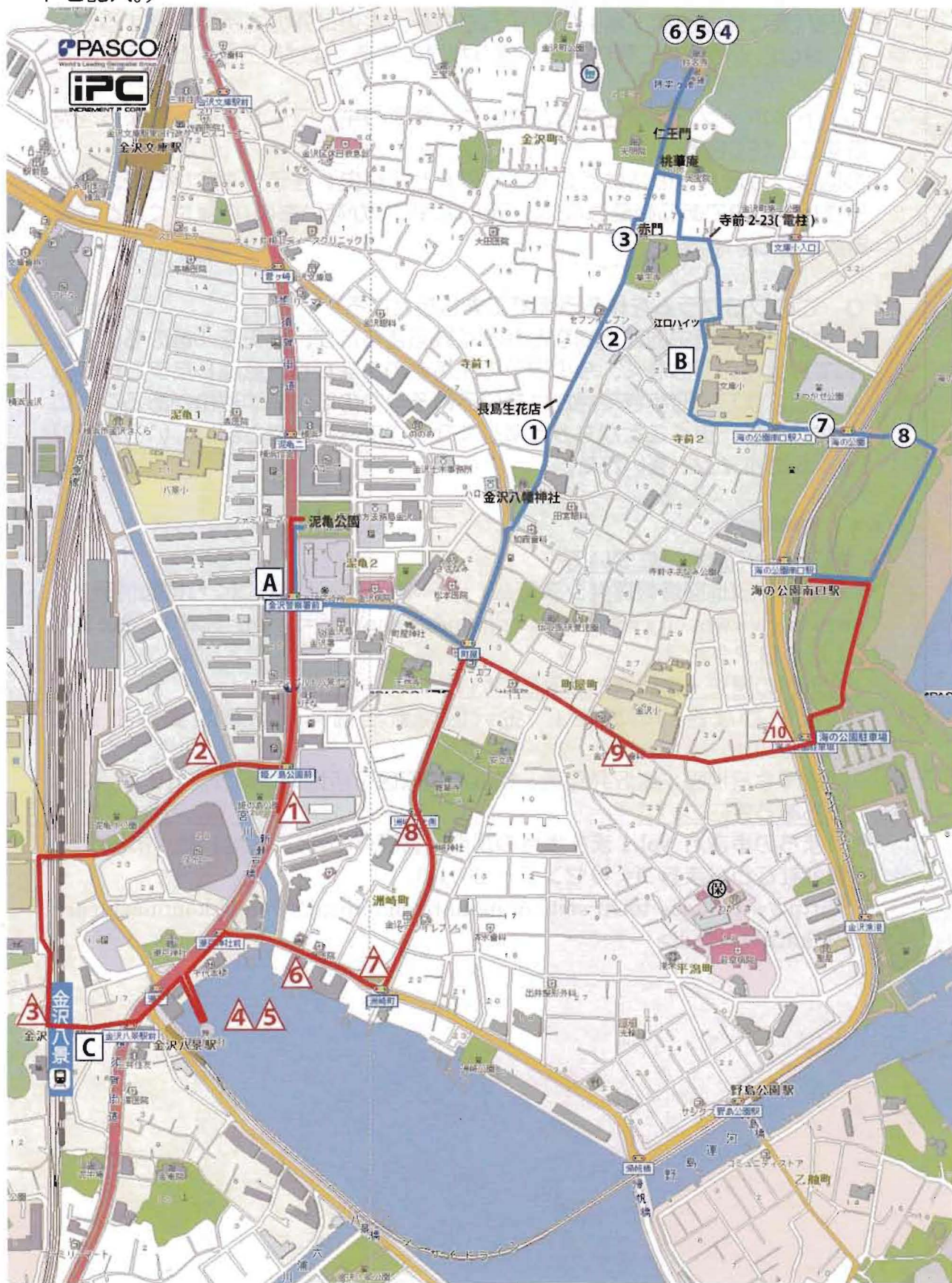
まちあるきについて

“まちの歩き方 vol.1 まち歩きの視点・着眼点の紹介”（財）神戸市都市整備公社こうべまちづくりセンター,2011.3.

<<http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp/matisen/3jinzai/syougakkou/matinoarukikata1103.pdf>>

(資料1) 使用する金沢八景の地図

(著作権の許可を得た地図に、PCソフトで歩くコース、ポイントを記入。)



# ハッケンのまちあるき

## かくれアイテムをさがして、クイズを解こう!


北チーム 泥亀公園～称名寺～海の公園南口 (出発 : ~到着 : )

①  
この大通りは、ある名前がついています。八幡神社の前にある石碑から答えましょう。

名前

---

②  
店の名前の「T」は地名の頭文字です。称名寺など、お寺の周りという意味を持つこの地名は何でしょうか。




---

③ 赤い門には、ある印が書いてあります。その印を見つけ、下に書きましょう。

「\_\_\_\_\_」

また、寺のどこかに同じ印があります。探してみましょう。  
(ヒント:橋を渡った近く)


④ CP！称名寺  
③で見つけた印は、家紋といって「家」を表すものです。この家紋は称名寺や金沢文庫をつつた家ですが、何家でしょうか。また、何時代の人ですか。

---

⑤ CP！称名寺  
称名寺は、お寺としての役割だけでなく、防災にも役立っています。お寺がどんな場所に使われているのか探してみましょう。

---

⑥ CP！称名寺  
写真と同じ景色を探しましょう。このポイントの右手にある大きな木は何の木ですか。




---

⑦  
海の公園には、同じ種類の木がたくさん植えてあります。何の木でしょうか。理由を考えてみましょう

木の種類

---

理由

---

⑧  
シーサイドラインの車両はいくつかあるでしょうか。通るまで待つて答えましょう。

---


⑨  
**ゴール!**  
**海の公園南口**

# ハッケンのまちあるき かくれアイテムをさがして、クイズを解こう！

南チーム 泥亀公園～琵琶島神社～海の公園南口 (出発 : ~到着 : )

①  
写真の門は、昔ある役割をしていたものの跡にあります。この名前を答えましょう。


名前  
\_\_\_\_\_



②  
写真の場所を見つけましょう。写真に写っている建物はそれぞれ何階建てですか？

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



③「茅(かや)」で屋根ができて  
いるこの家は、もともとお寺  
に来たお客を泊めるものでし  
た。今は何に使われています  
か？看板をみてみましょう。

\_\_\_\_\_

④CP！琵琶島神社  
「琵琶」という楽器を持っている  
ことで有名な神様の像があり  
ます。この神様の名前は何で  
しょう。

\_\_\_\_\_

⑤CP！琵琶島神社  
この石は、どんなご利益があつて  
「福石」と呼ばれるのでしょうか。  
また、由来する人は誰でしょう。

名前の理由(ご利益)  
\_\_\_\_\_

由来する人  
\_\_\_\_\_


⑥  
道を歩いて見つけた魚の  
名前を書きましょう。

┌───────────┐  
│ │  
│ │  
│ │  
│ │  
│ │  
└───────────┘


⑦  
この石は何でしょうか。また  
誰に由来するものでしょうか


石の名前  
\_\_\_\_\_

由来する人  
\_\_\_\_\_



⑧  
このマークを  
みつけましょう。;



この地域には、「洲崎」の「洲」のよ  
うに「」(さんずい)がつく海に  
関する地名があります。  
「洲崎」の他にさんずいがつく地名  
を2つ探しましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

⑨  
金沢小学校の目の前にあるお  
店は何の店ですか。

\_\_\_\_\_

⑩  
交差点に、塚(お墓のようなもの)  
があります。これは何とい  
う塚ですか？

名前  
\_\_\_\_\_

由来についての説明もあるので、  
読んでみましょう。

⑪  
ゴール！  
海の公園南口

# 金沢八景どんなまち？まちなみ調べ！

どんなまちの様子が見えるかな？写真の場所を見つけて調べてみよう

日付 年 月 日	道 広さや形を試してみよう (一人しか歩けないく らいせまい など) (まっすぐ / くねく ねと曲がっているなど	建物 どんな建物が多い？(家、 マンション、お店、など) 高さはどうだろう？	その他、気付いたこと どんな音が聞こえますか ？匂いはしますか？なに か見えたもので気になる ものは？)
A 国道沿い 			
B 文庫小周辺 			
C 駅周辺 			

※歩いている途中で見つけた、「面白い!」「なるほど」「きれい」なものを見つけて  
文字やイラストで書いてみよう

--	--


## 発見のキーワード

- 「なんだろう?」「誰が使うの?」
- 「何のためにあるの?」
- 「どうしてこんな形をしているのだろう?」
- 「どうしてこんなに大きいのだろう?」
- 「よく見ると違いはないかな?」



## 資料2・3・4の解答

### 【北コース】

- ① 金沢歴史の道
  - ② 寺前
  - ③  (北条家の家紋、三つ鱗)。橋を渡った所にある仏具にもついている。
  - ④ 北条氏。鎌倉時代で、初代時政が執権に着いたのは今から約800年前(1203年～)。称名寺をつくったのは、北条実時で、鎌倉時代中期の3代執権北条泰時のころ。
  - ⑤ 広域避難場所。防災以外の面では、市民の森としてハイキングコースなども利用されている。
  - ⑥ いちょうの木。中には樹齢800年をこえるものもある。
  - ⑦ 松(クロマツなど)。環境改善のため。防風・防砂の他に、排気ガスや騒音を吸収する効果もある。また、塩の害にも強く、砂浜でも育つ。
  - ⑧ 5両
- A(例)道：とても広い。歩道と車道が分けられていて、車は4車線もある。歩道橋がある。  
建物：高い建物が多い。図書館、地区センター、消防署や警察署などが集まっている。
- B(例)道：すごく狭い。一人しか歩けないくらい。グネグネと曲がっている。また、お寺からはすごい下り坂だった。  
建物：一軒家やアパートがたくさんあり、反対にお店はない。どれも3階建位。

### 【南コース】

- ① 姫小島水門。「姫小島」という地名自体は残っていないが、近くにある「姫の島」公園に名残を見ることができる。
  - ② 14階と5階。高い建物を建てて良い地域であることがわかる。
  - ③ 備前焼悠心窯。
  - ④ 弁財天。琵琶島神社は源頼朝の御台所の北条政子がつくった神社で、女性の神様の弁財天が祀られている。
  - ⑤ この石の前で物を拾う時には福を授かる。源頼朝に由来。金沢四名石のひとつ。
  - ⑥ (例) マダイ、イナダ、カワハギ、タチウオ、アジ、スルメイカ、ヤリイカなど。
  - ⑦ 明治憲法起草の碑(または憲法草創之碑)。伊藤博文に由来する。
  - ⑧ 平潟・瀬戸。他には白帆、乙舳なども海に関する地名である
  - ⑨ 歯医者と合気道の道場(どちらも正門前のお店)。店を建ててよい地域であることがわかる。
  - ⑩ 入定塚。昔は海が荒れたり雨が降ると壊れてしまう道があり、伝海という僧が自分の命を捧げて、道の安全を祈った。
- A(例)道：広い。車が2台すれ違える。駅を中心に、道が色々な方向につながっている。  
人がたくさん歩いている。  
建物：道路に面した所には、お店しか見えない。2階建の建物などにも両方お店が入っている。